

科 目 名	老年期障害作業療法学【作業】					開 講 キャンパス	神 埼	
担 当 者	上 城 憲 司・藤 原 和 彦							
開 講 年 次	3	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	必 修（作業）	
授業の概要 及びねらい	・ 老年期作業療法の基本的な考え方や制度等について説明する。 ・ 老年期における代表的な疾患・障害とそれらに対応する作業療法評価・検査を説明する。 ・ クリニカルパスに基づいた作業療法実践を紹介する。 ・ 老年期作業療法実践に必要な知識と介入技術について説明する。							
授 業 の 到 達 目 標	・ 老年期作業療法における基本的な考え方を述べることができる。 ・ 老年期作業療法での疾患、障害、評価、検査、制度等を説明できる。 ・ 老年期作業療法実践に必要な介入技術について説明できる。							
学 習 方 法	講義							
テキスト及 び参考書等	作業療法治療学 4 老年期 協同医書出版社 小川敬之、他：認知症の作業療法、医歯薬出版株式会社							
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%			
定期試験	◎	◎			75			
小テスト等								
宿題・授業外レポート	◎	◎			10			
授業態度			◎	◎	10			
受講者の発表			◎	◎	5			
授業への参加度								
その他								
合 計						100		
(表中の記号 ◎評価する観点 ○評価の際に重視する観点)								
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）								
第 1 週	オリエンテーション、老年期作業療法の考え方、目的、実践過程の流れ							
第 2 週	高齢社会の背景							
第 3 週	高齢者の特徴							
第 4 週	高齢者に多い疾患①							
第 5 週	高齢者に多い疾患②							
第 6 週	老年期障害作業療法評価①							
第 7 週	老年期障害作業療法評価②							
第 8 週	老年期障害作業療法（認知症総論）							
第 9 週	老年期障害作業療法（認知症各論）							
第 10 週	老年期における作業療法介入の実際 1							
第 11 週	老年期における作業療法介入の実際 2							
第 12 週	老年期における作業療法介入の実際 3							
第 13 週	老年期における作業療法介入の実際 4							
第 14 週	老年期における作業療法介入の実際 5							
第 15 週	まとめ							
第 16 週								
備 考	事前学習・事後学習をおこなうこと。							